

医療最前線

嚥下食について



石橋亜由乃 栄養士 管理栄養士

目的で物性や食形態（かたさや形）に工夫を加えた食事の総称です。

嚥下食の条件を満たしているものを選択する必要があります。

嚥下食とは、摂食嚥下障害（食物を口から摂取して飲み込むまでの一連の流れに何らかの障害がある状態）のある方を対象として、誤嚥（飲食物や唾液が誤って気管に入ってしまうこと）を回避する患者さんに対しては、

嚥下食とは、摂食嚥下障害（食物を口から摂取して飲み込むまでの一連の流れに何らかの障害がある状態）のある方を対象として、誤嚥（飲食物や唾液が誤って気管に入ってしまうこと）を回避する患者さんに対しては、

嚥下食とは、摂食嚥下障害（食物を口から摂取して飲み込むまでの一連の流れに何らかの障害がある状態）のある方を対象として、誤嚥（飲食物や唾液が誤って気管に入ってしまうこと）を回避する患者さんに対しては、

嚥下食とは、摂食嚥下障害（食物を口から摂取して飲み込むまでの一連の流れに何らかの障害がある状態）のある方を対象として、誤嚥（飲食物や唾液が誤って気管に入ってしまうこと）を回避する患者さんに対しては、

嚥下食とは、摂食嚥下障害（食物を口から摂取して飲み込むまでの一連の流れに何らかの障害がある状態）のある方を対象として、誤嚥（飲食物や唾液が誤って気管に入ってしまうこと）を回避する患者さんに対しては、

嚥下食とは、摂食嚥下障害（食物を口から摂取して飲み込むまでの一連の流れに何らかの障害がある状態）のある方を対象として、誤嚥（飲食物や唾液が誤って気管に入ってしまうこと）を回避する患者さんに対しては、

嚥下食とは、摂食嚥下障害（食物を口から摂取して飲み込むまでの一連の流れに何らかの障害がある状態）のある方を対象として、誤嚥（飲食物や唾液が誤って気管に入ってしまうこと）を回避する患者さんに対しては、

嚥下食とは、摂食嚥下障害（食物を口から摂取して飲み込むまでの一連の流れに何らかの障害がある状態）のある方を対象として、誤嚥（飲食物や唾液が誤って気管に入ってしまうこと）を回避する患者さんに対しては、

嚥下食とは、摂食嚥下障害（食物を口から摂取して飲み込むまでの一連の流れに何らかの障害がある状態）のある方を対象として、誤嚥（飲食物や唾液が誤って気管に入ってしまうこと）を回避する患者さんに対しては、

嚥下食とは、摂食嚥下障害（食物を口から摂取して飲み込むまでの一連の流れに何らかの障害がある状態）のある方を対象として、誤嚥（飲食物や唾液が誤って気管に入ってしまうこと）を回避する患者さんに対しては、

嚥下食とは、摂食嚥下障害（食物を口から摂取して飲み込むまでの一連の流れに何らかの障害がある状態）のある方を対象として、誤嚥（飲食物や唾液が誤って気管に入ってしまうこと）を回避する患者さんに対しては、

嚥下食とは、摂食嚥下障害（食物を口から摂取して飲み込むまでの一連の流れに何らかの障害がある状態）のある方を対象として、誤嚥（飲食物や唾液が誤って気管に入ってしまうこと）を回避する患者さんに対しては、

嚥下食とは、摂食嚥下障害（食物を口から摂取して飲み込むまでの一連の流れに何らかの障害がある状態）のある方を対象として、誤嚥（飲食物や唾液が誤って気管に入ってしまうこと）を回避する患者さんに対しては、

嚥下食とは、摂食嚥下障害（食物を口から摂取して飲み込むまでの一連の流れに何らかの障害がある状態）のある方を対象として、誤嚥（飲食物や唾液が誤って気管に入ってしまうこと）を回避する患者さんに対しては、

嚥下食とは、摂食嚥下障害（食物を口から摂取して飲み込むまでの一連の流れに何らかの障害がある状態）のある方を対象として、誤嚥（飲食物や唾液が誤って気管に入ってしまうこと）を回避する患者さんに対しては、

嚥下食とは、摂食嚥下障害（食物を口から摂取して飲み込むまでの一連の流れに何らかの障害がある状態）のある方を対象として、誤嚥（飲食物や唾液が誤って気管に入ってしまうこと）を回避する患者さんに対しては、

嚥下食とは、摂食嚥下障害（食物を口から摂取して飲み込むまでの一連の流れに何らかの障害がある状態）のある方を対象として、誤嚥（飲食物や唾液が誤って気管に入ってしまうこと）を回避する患者さんに対しては、

嚥下食とは、摂食嚥下障害（食物を口から摂取して飲み込むまでの一連の流れに何らかの障害がある状態）のある方を対象として、誤嚥（飲食物や唾液が誤って気管に入ってしまうこと）を回避する患者さんに対しては、

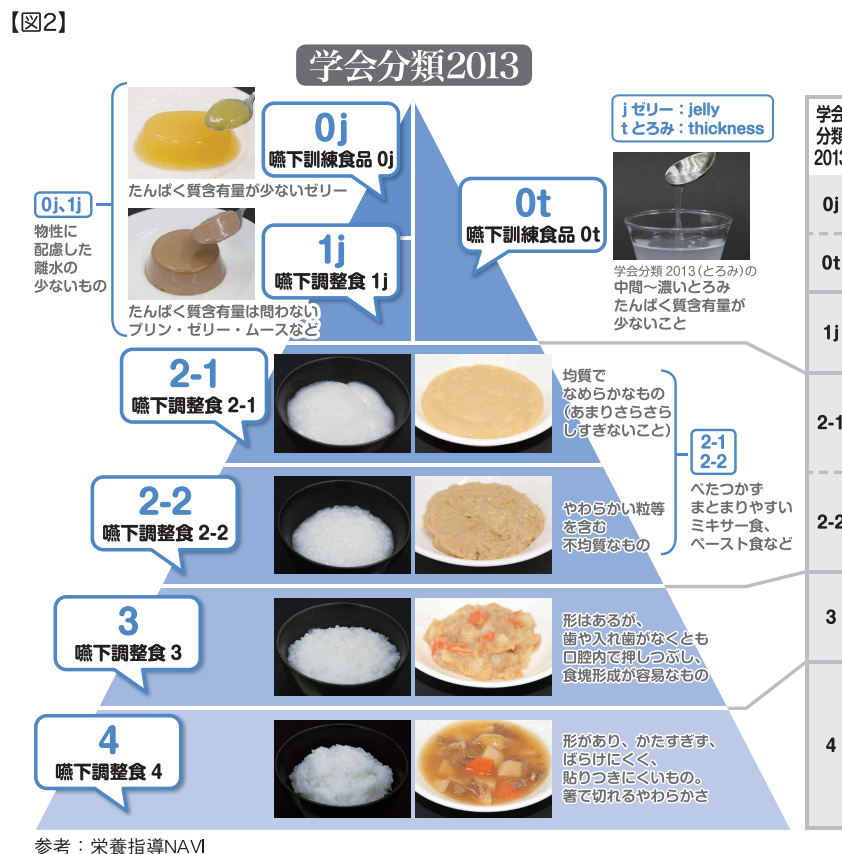
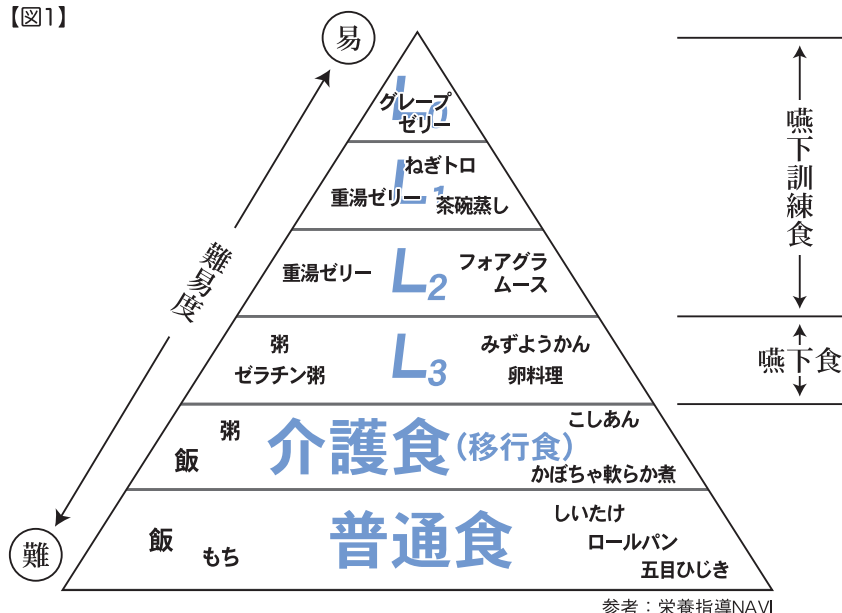
嚥下食とは、摂食嚥下障害（食物を口から摂取して飲み込むまでの一連の流れに何らかの障害がある状態）のある方を対象として、誤嚥（飲食物や唾液が誤って気管に入ってしまうこと）を回避する患者さんに対しては、

嚥下食とは、摂食嚥下障害（食物を口から摂取して飲み込むまでの一連の流れに何らかの障害がある状態）のある方を対象として、誤嚥（飲食物や唾液が誤って気管に入ってしまうこと）を回避する患者さんに対しては、

嚥下食とは、摂食嚥下障害（食物を口から摂取して飲み込むまでの一連の流れに何らかの障害がある状態）のある方を対象として、誤嚥（飲食物や唾液が誤って気管に入ってしまうこと）を回避する患者さんに対しては、

嚥下食とは、摂食嚥下障害（食物を口から摂取して飲み込むまでの一連の流れに何らかの障害がある状態）のある方を対象として、誤嚥（飲食物や唾液が誤って気管に入ってしまうこと）を回避する患者さんに対しては、

嚥下食とは、摂食嚥下障害（食物を口から摂取して飲み込むまでの一連の流れに何らかの障害がある状態）のある方を対象として、誤嚥（飲食物や唾液が誤って気管に入ってしまうこと）を回避する患者さんに対しては、



・UDF（ユニバーサルデザインフード）
2002年に日本介護食品協議会が制定した規格で、これに適合する商品には「図4」のような表示がされる。

・「青」マーク、噛む
・「黄」マーク、飲み込むことが
・「赤」マーク、食事に「赤」マ
・「白」マーク、食事に「白」マ
・「黒」マーク、食事に「黒」マ

・「青」マーク、噛む
・「黄」マーク、飲み込むことが
・「赤」マーク、食事に「赤」マ
・「白」マーク、食事に「白」マ
・「黒」マーク、食事に「黒」マ

（徳川病院（広島市西区天満町）管理栄養士 石橋亜由乃）